

平成30年度

事務事業評価表 A (平成29年度の実績評価)

記入年月日
平成 29 年 4 月 14 日

Table with columns for 事務事業名, 農地等に係る贈与及び相続税の納税猶予等の適用事務, 事業区分, 担当, 政策体系, 総合計画の施策名, 政策名, 施策名, 手段名, 予算科目, 法令根拠.

(Do) 1. 事務事業の現状把握(その1)

Table with 2 columns: ①事務事業の概要(事務事業の全体像), ②担当が行う業務の内容・やり方・手順.

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table with columns for ①手段, ②対象, ③意図, and various indicators like 活動指標, 対象指標, 成果指標.

(3) 投入量(事業費)の推移

Table showing input costs for 28, 29, and 30 years, categorized by 事業費 (国庫支出金, 県支出金, etc.) and 人件費.

Table for 事業費の内訳, comparing 29年度実績 and 30年度予算 across various categories.

(4) 当該年度の実施内容

Table for implementation content for 30, 31, and 32 years, including a list of main activities and a right-pointing arrow.

事務事業名	農地に係る贈与及び相続税の納税猶予等の適用	事務事業No.	40101000788	所属課	農業委員会事務局
-------	-----------------------	---------	-------------	-----	----------

【Do】 1. 事務事業の現状把握（その2）

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？
 法が定める要件を満たしている農地の一括贈与の場合、その贈与税又は相続税を猶予する制度である。相続による農地の細分化防止、農業後継者の育成、農業経営の継続を図るための特例措置として設けられた。現在、納税猶予対象農地（特例農地）の遊休化が問題となっており、農地法第30条の利用状況調査の結果によっては、納税猶予打ち切り等の措置が講じられている。

(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？
 この事務に関する意見や要望は特に寄せられていない。

(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容
 現状維持

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評 価 項 目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	法に基づいて適切に処理されることは、農地の保護、後継者の育成に結びつく。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	租税特別措置法に規定された農業委員会が行う事務であり、妥当である。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない	現在のところ、諸証明及び諸通知はすべて処理されている。今後も現在の処理を維持することが求められる。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)	<input checked="" type="checkbox"/> 影響無	法定事務なので廃止することはできず、仮に廃止すると相続による農地の分散化が早まることが予想される。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない	遊休農地対策事務における農地法第30条の利用意向調査により、納税猶予打ち切りとなる。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	この事務処理には特別な事業費は計上されておらず、削減の余地はない。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である	贈与者及び受贈者の要件を備えるものであれば、すべて猶予を受けられるため、公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性（次年度計画と予算への反映）

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括（振り返り、反省点）
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	農業経営を承継する相続人、及び受贈者を税制面から支援するための本制度であるが、この制度を利用する人が年々減ってきている傾向にある。事情は多岐にわたるが、相続時精算課税の導入や農業を継続する人の減少等が挙げられる。また本制度を知らない人も多くいる。積極的に案内し、制度の利用促進を図ることも方策のひとつである。

(3) 今後の事業の方向性	(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止	(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる

(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策	<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		○			低下			
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持		○																						
	低下																								

(6) 事務事業優先度評価結果
成果優先度評価結果
コスト削減優先度評価結果

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> A A: 継続 (現状維持) C: 終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B B: 継続 (改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>